

<p>公共施設 推進プラン 案 (P7)</p>	<p>独立した建物で耐震性もあり、適切なメンテナンスを行えば長寿命化が可能ではないか。 公共施設の統廃合には賛成であるが、剣道・居合・空手・少林寺などでの使用が可能であり、存続の検討をしてほしい。</p>	<p>面今の施設の活用も念頭に置いて、武道を修練できる機能を確保していくことを考えています。</p>	<p>③原案 どおり</p>
<p>公共施設 推進プラン 案 (P10)</p>	<p>市庁舎のリース期間(20年間)は、施設長寿命方針に合致しているか。20年後の「解体」は適切なものか。</p>	<p>リース期間については、今後の行政需要(情報技術の進歩、マイナンバーの普及等による窓口サービスの変化等)に柔軟に対応するほか、一般的に設備の耐用年数が15年~20年と言われていることも踏まえて、20年を一つの区切りとして設定しました。 20年後については、リース期間終了前に事業者と協議することとしています。</p>	<p>③原案 どおり</p>
<p>公共施設 推進プラン 案 (P11)</p>	<p>中央公民館や旧市役所の解体を改善として、圧縮率「△10%」と評価しているのはどうか。</p>	<p>旧庁舎の解体に伴う面積の削減を圧縮率に反映しましたが、圧縮率に反映しないこととし、圧縮率の欄を削除します。新庁舎については、「保有形態を市の所有からリース方式に変更し、現在リース期間中」であることを補記します。</p>	<p>①一部 修正</p>
<p>公共施設 推進プラン 案 (全般)</p>	<p>「施設更新寿命70年」は短いと思う。他市のように「80年化」ができないか。施設寿命「100年」をめざしてほしい。</p>	<p>公共施設総合管理計画では、躯体の健全性を確認できる場合は、目標耐用年数を70年と設定し、長寿命化による更新では、大規模改修を35年、建替えを70年で試算しています。 計画上は、「目標耐用年数を70年」と設定していますが、躯体の安全性、施設の健全性を確認できる場合など施設の状況によっては、70年以上使用することも考えられます。</p>	<p>③原案 どおり</p>

※「公共施設総合管理計画」とは…長期的視点をもって公共施設の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより財政負担を軽減・平準化するとともに、その最適配置を実現しようとする計画をいいます。

問合せ先 国行政グループ ☎52-1111 (内線320・328)



本市では、市政情報をより多くの皆さんに提供できるようにスマートフォン用無料アプリ「マチイロ」を導入しています。この無料アプリをダウンロードし登録すると、毎月1・15日の広報発行日にお知らせが届き、いつでもどこでもスマートフォンなどで「広報たか」を読むことができます。ぜひ利用してください。

ダウンロードはこちらから



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとの負担となります。

※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。



問合せ先 国総合政策グループ ☎52-1111 (内線366)